

写真講演：「いのちをつなぐ ～地域でのあたたかな看取りに向けて」



写真絵本『いのちつぐ「みとりびと」』（農文協、全12巻）の第1巻『恋ちゃんはじめの看取り』（小学6年道徳教科書〈光村図書〉掲載中）より



講師 ■ 写真家・ジャーナリスト 國森 康弘 氏

写真家、ジャーナリスト。京都大経済学研究科修士号、英カーディフ大ジャーナリズム学部修士号。新聞記者を経てイラク戦争を機に独立。紛争地や経済困窮地域を回り、国内では戦争体験者や野宿労働者、東日本大震災被災者を取材。命の有限性と継承性がテーマ。看取り、在宅医療、地域包括ケアの撮影にも注力。

最新刊に『写真と言葉で刻む 生老病死 そして生』（農文協、2020年）。また医療的ケアが必要な子どもたちを写した写真集『笑顔をありがとう』（サンライズ出版、2021年）を出版、学校や病院等600ヵ所に寄贈。

日時 ■ 令和8年3月6日（金）18：30～

会場 ■ 人吉カルチャーパレス 小ホール



ホームページ「だんだんなぁネット」
<https://www.dandanna.net/>

主催 ■ 人吉球磨 在宅医療・介護連携 推進事業連絡協議会
参加申し込み ■ 球磨郡医師会 木村（090-8353-8882）まで